

小倉貴久子のシリーズコンサート「フォルテピアノの世界」  
さまざまな時代や地域で生まれた作品を当時のフォルテピアノで  
楽しむコンサートとお届けします！

Felice Scavo  
Amore del Pianista

Monte di Piano

第17回

日本メンデルスゾーン協会  
第30回例会  
楽譜出版記念



Kikuko Ogura  
小倉貴久子

# 小倉貴久子 フォルテピアノ の世界

メンデルスゾーン、心の旅  
～珠玉のピアノ曲を、銘器シュトライヒャーで～

フォルテピアノ 小倉貴久子  
お話 星野宏美

フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ  
ロンド・カプリチオーソ Op.14  
3つのファンタジーまたはカプリス Op.16  
ファンタジー《スコットランド・ソナタ》 Op.28  
3つのプレリュード Op.104aとエチュード Op.104bより  
アルバム《綴り》 Op.117  
「夏の名残の薔薇」によるファンタジー Op.15  
厳格なる変奏曲 Op.54



Felix Mendelssohn Bartholdy  
1809-1847



J.B.Streicher  
Wien 1845

2026 5月5日 火・祝

13:30開演 (13:00開場)

全席指定 4,500円  
U-25 2,500円

※U-25は、25歳以下限定のチケットです。  
入場時に生年月日がわかるものをご提示ください。  
※本校生院の入場はご遠慮ください。

五反田文化センター  
音楽ホール

東京都品川区西五反田6-5-1

JR山手線・都営浅草線「五反田駅」徒歩15分

東急池上線「大崎広小路駅」徒歩10分

東急目黒線「平糞橋駅」徒歩7分

東急バス（大崎駅～渋谷駅）「大崎郵便局」徒歩5分

※公共交通機関をご利用の上お越しください。

◆協力：全音楽譜出版社

◆後援：日本メンデルスゾーン協会 / (一社) 全日本ピアノ  
指導者協会 (ピティナ) / 東京藝術大学音楽学部同声会

[チケット発売・お問い合わせ]

メスエット・デア・フリューゲル (主催)  
mdf-ks@piano.zaq.jp  
TEL 048-688-4921  
<https://mdf-ks.com>

[チケット発売]

イープラス <https://eplus.jp>

小倉貴久子の最新情報は  
[mdf-ks.com](https://mdf-ks.com)



歌曲「歌の翼に」の美しい旋律、劇付随音楽「真夏の夜の夢」に描かれる妖精の世界、深い哀愁を誘った交響曲「スコットランド」など、メンデルスゾーンの魅力は多岐にわたっています。絵筆を持って画家職、何ヶ国語も語り、ヴァイオリンも巧みに演奏し、ピアノ演奏には文豪ゲーテが「奇跡という次元を超えている」と絶賛。祖父モーゼスは啓蒙主義哲学者で、父アブラハムは銀行家という裕福な家庭で育ち、順風満帆の人生のようなメンデルスゾーン。しかし、その音楽は音楽史の中で正当に評価されてきたとは言えないかもしれません。

武道の関連とともにヨーロッパを駆け巡って国際的に活躍しますが、メンデルスゾーンの心はいつも安らぎを求めていました。

美しい情感が広がる序奏と妖精が舞うような「ロンド・カプリチオーソ」。「3つのファンタジーまたはカプリリス Op.16」では美しいウェールズの自然と美人3姉妹との楽しい思い出を、「スコットランド・ソナタ」と呼び、スコットランド旅行にインスピレーションを得て書いたファンタジーや、「夏の名残の首飾」によるファンタジー。「華麗な”ピアノ”のアンチテーゼ的な”厳格な”という語を用い、バッハ研究で得たバロック音楽の書法をロマン派と融合させた”厳格なる変奏曲”など、ウィーンの名工J.K.シュトライヒャーのフォルテピアノでお聴きいただけます。星野宏美さんによるメンデルスゾーン愛にあふれたお話も聴きどころ。

メンデルスゾーンの「心の旅」をお楽しみいただけます。

### 小倉貴久子 フォルテピアノ

Kikuko Ogura



東京藝術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別卒業賞付き首席卒業。日本モーザルト音楽コンクールピアノ部門第1位。ブルージュビロ国際音楽コンクールアンサンブル部門及びフォルテピアノ部門で第1位と最優秀賞。50点以上リコーズのCDの多くが最優秀賞や特選賞に選ばれている。著書に「ピアノの歴史」「ピアノと友だちになる50の方法（音楽史）」、文化庁芸術家レコード部門〈大賞〉。ミュージック・ペンクラブ音楽賞、JXTC音楽賞、下野院音楽賞受賞。東京藝術大学講師を19年間務める。東京音楽大学講師。日本ベートーヴェンクワイーズ理事。

### 星野宏美 お話

Hiromi Hoshino



東京藝術大学芸術科学部、同大学院修了。博士（音楽学）。立教大学教授。著書に「メンデルスゾーンの家族音楽—バッハ復活からオラトリオ〈パウロ〉と〈エリキ〉へ」（教文館）、「メンデルスゾーンのスコットランド交響曲」（音楽之友社）、楽譜校訂・解説に「メンデルスゾーンヴァイオリン・ソナタ集」（ベレンライター音楽版、熊本徳志氏と共同校訂）、「メンデルスゾーン 二重協奏曲」、「メンデルスゾーン 無伴奏曲」（ともに音楽之友社）など。

#### 新譜・楽譜情報

#### メンデルスゾーン：ピアノ作品集

第1巻&第2巻 1840-1845 piano library  
校訂&解説：星野宏美 楽譜&録音/CD/IM：小倉貴久子  
全音楽譜出版社  
2025年春発売予定

### 第18回 予告

## ポーランドのショパン ～ピアノ協奏曲 第1番 室内楽版～

フォルテピアノ：小倉貴久子

ヴァイオリン：若松宏美、原田陽、ヴィオラ：成田 寛

チェロ：鳥根晴史、コントラバス：西澤誠治

#### ショパン

ロンド Op.1、マズルカ風ロンド Op.5、ポロネーズ KK IVa/5、  
ポロネーズ Op.71より、ノクターン（レント・コン・グラン・エスプレッジオーネ）  
ピアノ協奏曲 第1番 Op.11（ドイツ初版1833年に基づく弦楽五重奏版）

#### オギンスキ

マズルカ、ポロネーズ（さらば、祖国よ）



ショパン



J.K.シュトライヒャー

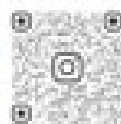
1830年10月11日、ワルシャワの国立劇場でのショパン告別演奏会では、シュトライヒャーのピアノでピアノ協奏曲第1番を演奏し、大成功を収めます。当時人気のあった室内楽版での協奏曲と、ポーランド時代のショパンに思いを馳せたピアノ曲を、シュトライヒャーでお届けします。

2026年10月6日（火）18:30 開演  
豊洲シビックセンター ホール

第18回公演のチケットは第17回公演（5月5日）のロビーで先行発売！

先行発売に限り3000円引きでチケットをお買い求めいただけます。

メヌエット・デア・アリュージュのInstagram  
instagram.com/mdf\_kikuko



MDP\_00000